

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

生活		東書（東京書籍株式会社）
総評		<p>スタートカリキュラムとして上巻の最初に工夫した構成で示されており、また、低学年の児童が学校生活に慣れたり、他者と共同して過ごしたりするために必要な情報（学校生活や他者と接するうえでのマナー等）が具体的でわかりやすく紹介されている。</p> <p>児童が主体的に学ぶために、写真や挿絵の見やすさやわかりやすさに配慮されていて、例示がスモールステップでわかりやすく説明されているなど、児童が具体的な場面をイメージできるよう工夫されている。</p> <p>例示が具体的でイメージがしやすいよう工夫されており、低学年の児童が行動に結びつけやすいような配慮がある。</p> <p>若干、初めの方で字数の多いページがあり、授業をする際には児童が学習意欲を低下させることがないよう指導者が指示を明確にするなどの配慮が必要である。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムに対応した教科書として、上巻の最初に工夫した構成で示されており、大判サイズになっている。写真や挿絵などが鮮明で、内容についてもどこに何が書いてあるのか、低学年の児童にもわかりやすいよう配慮がされている。④
	2 内容の取扱い	○ 写真や絵の吹き出しが質問形式になっており、教科書で内容の確認をしたり、考えたりすることができるよう工夫されている。① ○ 下巻の巻末に「活動便利手帳」という項目があり、学校生活や他者と接するうえでのマナーについてわかりやすく例示されている。③ ○ 例示が具体的であり、低学年の児童が行動に結びつけ、イメージがしやすいよう工夫されている。⑦
	3 外的要素	○ 見開き全体が挿絵のページでは、パッと見たときに、どこに何があるのかが明確にわかるよう、例えば公園の挿絵では施設ごとに白い道で区切られていたり、建物と建物の間に十分な空間があったりするなどの見やすい工夫がされている。④
	4 構成・配列	○ 具体的な例示を低学年の児童にもわかりやすいよう、スモールステップで紹介されており、自主的に学ぶ際の参考となるよう工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 自分自身が体験しているような写真、吹き出しのセリフなどがあり、イメージや見通しを持たせ、学習意欲を引き出せるよう低学年の児童に配慮した工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 若干、初めの方で字数の多いページがあり、授業をする際には指導者が指示を明確にするなどの配慮が必要である。⑦
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

生活		大日本（大日本図書株式会社）
総評		<p>授業の中に交流場면을適切に位置づけ、対話的な学習ができるよう配慮されており（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気づきの質が高まる工夫がある。</p> <p>子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型が示されており子ども自身が自分の考えをもちやすくなり、思考力・表現力を育むことができるように工夫されている。</p> <p>見開きで内容をまとめて掲載しているので、子どもが読み取るための工夫を要する。</p> <p>子ども一人一人の実態を掴んだうえで、家庭と連携するための工夫が必要である。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ スタートカリキュラムに対応しており、見開きごとに活動内容を端的でわかりやすい言葉で示している。具体的な活動のイメージおよび見通しが持ちやすい。また、一日の流れがわかりやすく不安なく安心して学習できる。① P1～7 ○ 振り返る場면을適切に位置づけ、気づきの交流によって自分の考えを深め自身の学びの変容を自覚して自分の生活に生かそうとする子どもの育成しようとしている。② ○ 授業の中に交流場면을適切に位置づけ（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気づきの質が高まる工夫がある。③上 P14 下 P26 ○ 子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型を示して子ども自身の考えが引き出しやすくなり、思考力・表現力を育むように工夫されている。④上 P14 ○ 生活科の時間に学んだことが、家庭や地域社会との連携につながり、活動が深まるような具体的な場면을示している。⑤上 P91 P92 下 P58 P71○ 授業の中に交流場면을適切に位置づけ（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気づきの質が高まる工夫がある。③上 P14 下 P26 ○ 子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型を示して子ども自身の考えが引き出しやすくなり、思考力・表現力を育むように工夫されている。④上 P14 ○ 生活科の時間に学んだことが、家庭や地域社会との連携につながり、活動が深まるような具体的な場면을示している。⑤上 P91 P92 下 P58 P71
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現代的な諸問題に対応しており、自然災害、防災についての記述があり、自分の身を守るために適切な行動ができるような記述がある。④P109 ○ 多様な表現活動で表されていて見通しがもてやすい。（絵・言葉・動作化・劇化）⑥上 P11 P53 P69 ○ スタートカリキュラムに対応した「しょうがっこう せいかつ はじまるよ」（6ページ）が新設されている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの目線の写真が多く、意欲を引き出される。① P50 ○ 挿絵のコメントが適切で子どもが考えるヒントにつながりやすい。③ P66・67
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他教科への関連を意識し、教科横断的な視点が含まれていて、次の学びにつながりやすい工夫がされている。①上 P5・55・89 下 P76・77 ○ 季節に沿った大単元構成で、子どもの意識に沿った活動展開が可能。② P30
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上下巻末には「がくしゅうどうぐぼこ」として、多岐にわたる資料が掲載されている。① P104～129 ○ 活動に関連して、気づきがより深まり、広がるような情報を右端のコラムに掲載されている。② P27
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども一人一人の実態を掴んだうえで、家庭と連携するための工夫が必要である。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ たくさんの内容が載っているので指導者が視点を選ぶ際に配慮を要する。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見開きで内容をまとめて掲載しているため、子どもが読み取るための工夫を要する。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な教科と関連されているため、指導者が視点を選ぶ際に配慮を要する。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真と絵がまざっているため子どもが読み取るために指導者が指示を明確にするなど配慮が必要である。②

生活		学図（学校図書株式会社）
総評		<p>多くのページで写真が掲載されており、具体的に考えたり、見本として提示されたりしているため、低学年の児童が自分の意見をもったり新しい発見や気づきができるよう工夫されている。</p> <p>作文の例が多くのページに掲載されており、低学年の児童が考え、文章で表現する力が育つよう配慮されている。</p> <p>主体的・対話的で深い学びの実現のためには、例えば、話し合うための問いや発問について、教科書に沿って進めるうえで、指導者が計画的に工夫しておく必要がある。</p> <p>下巻には目次がなく「春～冬」が入っているために、学習ページを開く時に指導者が指示を明確にする配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「みつけたよカード」や作文の例が多くのページに掲載されており、低学年の児童が考え、文章で表現する力を育てられるように工夫されている。④
	2 内容の取扱い	<p>○ 多くのページで写真が掲載されており、具体的に考えたり、見本として提示されたりしているため、低学年の児童にもわかりやすいよう工夫されている。①</p> <p>○ 「じゃんけん列車」や「種のまき方」などのページには、QRコードが掲載されており、読み込むと動画で紹介が視聴できるようになっている。児童たちに具体的な例示ができるよう工夫されている。②</p> <p>○ 植物を育てる単元では、6種の植物の、種ができるまでの発育過程を写真で掲載してある。発育過程や様々な植物を比べられるように示されている。⑤</p>
	3 外的要素	○ めあての提示、登場人物のつぶやき、説明などで字体が変えられている。字体によって書かれている意味合いがわかれており、児童が視覚的にわかりやすいよう工夫されている。④
	4 構成・配列	○ 「もっとくわしく知りたいな」など、ふりかえる内容が明確に示されており、話し合い活動がどの児童にも具体的にわかるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末の「生活科学び方図鑑」では、学び方について「みる・話す・聞く」など、具体的な観点に沿って紹介されており、できたことやわかったことにはしるしをつけられるようにするなど工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現のためには、例えば、話し合うための問いや発問について、教科書に沿って進めるうえで、指導者が計画的に工夫しておく必要がある。③
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 下巻には目次がなく「春～冬」が入っているために、学習ページを開く時に指導者が指示を明確にする配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 特になし

生活		教出（教育出版株式会社）
総評		<p>避難訓練や、災害時の施設、「おかしも」などの自らの身を守る方法が掲載されており、児童が気づいたり、気づきを高めたりすることへの手立てとなっている。</p> <p>各単元の最後のページに振り返りのための「なにをかんだかな」ページがあり、児童の気づきや教師の支援や指導の言葉が示されており、学習の振り返りができる。</p> <p>子どもたちの学習活動をリードしてくれる資料が多いため、具体的な活動を通しての気づきとなるよう活用方法には工夫が必要である。</p> <p>各教科とのつながりがよくわかるように整理されているが、児童の実態を踏まえ発達段階や個に応じて指導する配慮を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練や、災害時の施設、「おかしも」などの自らの身を守る方法が掲載されている。① ○ 各単元の最後のページに振り返りのための「なにをかんだかな」ページがあり、児童の気づきや教師の支援や指導の言葉が示されている。また、自信や意欲のバロメーターとなる「まんぞくばしご」があり、自己評価に活用できる③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特に重点を置いて発揮すると効果的な「力」がサイコロで示され、各小単元（各活動）に設置されており、生活科で育成する資質・能力が分かりやすく適切に示されている。① ○ 「早寝、早起き、朝ごはん」への意識を促すイラストや教材、「手洗い・うがい」のマーク、健康や安全を心がけるコラム「やくそく」が設けられている。③ ○ 身近な人々、社会及び自然などの学習対象と自分との関わりが「小単元名」や「活動の観点」に示されている。④
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 白色度が高く、裏映りしない軽い紙を使用している。① ○ 配色はCUDを取得している。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上下巻の「学びのポケット」は各教科などの内容で整理されており、適宜、それらの知識や技能を使って学習できる工夫がなされている。① ○ 気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法によって、他者と伝え合ったり、振り返ったりする活動が繰り返し例示されている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 四季の変化の資料図がすべて同じ構図で書かれているので比べやすく違いを見つけやすい。① ○ イラストや写真の中に、障がいのある児童が描かれており、お互いを尊重して学び合うことを大切にしていることが、誌面から読み取れる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己評価の目安となる「まんぞくばしご」のキャラクターの位置に課題がある。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ひんと」や「サイコロ」「学びのポケット」など子どもたちの学習活動をリードしてくれる資料が多いため活用方法に工夫が必要である。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学びのポケット」は、各教科とのつながりがよくわかるように整理されているが、児童の発達段階に応じて指導者が工夫する必要がある。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ たんけんカードや学習場面の写真、イラストの内容が詳しすぎるので活動の目安は持ちやすいが、学習意欲につなげるための工夫が必要である。②

生 活		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		<p>「～したいな。」「～したよ。」という例示のふきだしが多くあり、児童が関心・意欲をもてるような工夫がされている。</p> <p>低学年の児童が身近に感じられるような画風で挿絵が描かれていたり、児童の発達段階をふまえ、一文を短くしたりするなど児童が学習意欲をもって授業に取り組むことができるような構成になっている。</p> <p>挿絵が多く、生き物の紹介などの箇所では、具体的でわかりやすい実物の写真等の方が児童にとっては理解が深まる箇所がある。</p> <p>ページによっては挿絵が多くあるため、気づきをリードされない配慮や見分けづらい配色等、指導をする際に配慮が必要な箇所もある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 低学年の児童が身近に感じられるような画風で挿絵が描かれている。児童の発達段階をふまえ、一文を短くするなどの工夫がある。④
	2 内容の取扱い	<p>○ 初めのいくらかの単元では、写真を多く活用しており、具体的に行動がイメージできるように配慮されている。①</p> <p>○ 生活や学習に必要な習慣や技能を身に着けることができるよう、単元の始めのページに、「どうすれば」という4コマの挿絵が掲載されている。4コマの最後が「他にもあるのか考えてみよう」となっており、「例示⇒思考」という形で考えられるように工夫されている。また、巻末に「広がる生活辞典」というルールやマナーについて挿絵付きで例示されているコーナーがある。③</p> <p>○ 「～したいな。」「～したよ。」という例示のふきだしが多くあり、児童が「やってみたい。」と感じられるように工夫されている。⑦</p>
	3 外的要素	○ 挿絵同様、文字のフォントがやわらかく、低学年の児童にもなじみやすいような構成になっている。②
	4 構成・配列	○ 各単元の最後には、必ず振り返りのページが見開きで2ページあり、学んだことの想起、生活に生かしていくための工夫について考えられるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に付録としてシールがついており、学習の振り返りの際に達成感が得られるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 挿絵が多く、生き物の紹介などの箇所では、具体的でわかりやすい写真の方がよいページもあった。①
	3 外的要素	○ ページによっては挿絵が多くあったり、見分けづらかったりなど、指導をする際に配慮が必要な箇所もある。④
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

生活		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総評		<p>安心して学校生活を始められるように、スタートカリキュラムへの手がかりを示し、学びに向かう力を育てられるスタートブックのページを活用し、低学年における教育全体の充実を図る。</p> <p>主体的・対話的で深い学びにつながるように、主な活動を「見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶ」等の直接働きかける学習活動を大切にし、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができるような構成になっている。</p> <p>表現活動では他教科との関連を図り、言葉・絵・動作・劇化等の表現活動を例示することで具体的な活動や体験のイメージがつきやすいように工夫されている。</p> <p>文字の表現が多くあり、児童の考えがゆさぶられたりリードされたりする可能性があるため、指導方法の工夫を要する。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安心して学校生活を始められるように、スタートカリキュラムへの手がかりを示し、学びに向かう力を育てられるスタートブックのページがある。① P. 1～17 ○ 学習を通して学んだことを生活に生かしたり、広げたりしようという姿の例示や、自己評価の視点の例示があり確かな学びにつながる工夫がある。②下 P. 67 ○ 主体的・対話的・深い学びにつながるように、単元導入を「わくわく」として、写真や問いで構成されている。主な活動を「いきいき」として見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなどして対象に直接働きかける学習活動を大切にしている。表現活動を「ぐんぐん」として他教科との関連を図りながら、言葉・絵・動作・劇化などの表現活動例を例示している。③ ○ 保護者へのメッセージを掲載し家庭と連携できる工夫がある。⑤ P. 上1
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 次の活動につながる「めくり言葉」を設定し気付きが繰り返し深まる構成。① ○ 写真のコメントがヒントとなるような工夫がある。②下 P. 62・63 ○ 活動を引き出す発問例が掲載されていて、学習の視点が明確になる。③下 P. 64・65 ○ 自然災害、交通災害、人的災害の視点をもとに、適切な行動や基本的な知識が身につく工夫がある。④上 P. 18・19 ○ 中学年以降への接続とキャリア教育への手がかりとして、下巻にはステップブックを掲載している。⑤下ステップブック P. 1～8 ○ 導入を強化し導入で想いや願いを強くもてるように「わくわくボックス」を掲載し、子どもの好奇心を高める工夫をしている。⑥上 P. 60・61 ○ スタートカリキュラムで幼児教育との接続がしやすく学びに向かう力を育む工夫がされている。⑦ P. 1～16
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学びに向かう力を育てるための教師の姿勢が吹き出しでわかりやすく掲載されていたり、キャラクターが気付きを与えるヒントを投げかけていたりして、主体的な学びをサポートしている。③下 P. 114～115 ○ 紙面の内容が判別しやすい配色になっていて、文字も添えユニバーサルデザインを意識している。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児期における遊びや歌を通した活動から、合科的・関連的な学習の例が充実している。関連している教科をマークで示し、関連的な指導を容易にしている。① P. 上64・65
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の中で必要な資料が、各単元の紙面に掲載しており、汎用性の高い資料は巻末にまとめてあり、深い学びにつながる。① ○ 教科書と同一の内容で構成したデジタル教科書を発刊している。QR コンテンツ② P58・59
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ ヒントが少ない。①
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工夫を要する。②
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ やや分厚くて重い。①
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の表現が多くあり、児童の考えがゆさぶられるため、指導方法の工夫を要する。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真が大きい。①

和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

生活		日文（日本文教出版株式会社）
総評		<p>児童が生活経験や既体験に関する気づきをもとに学習活動を見通していく事例が挿し絵や吹き出し、表現作品などで示されているため、考えるための技法の活用がしやすい。</p> <p>生活上必要な習慣や技能がいつでも確認できるようになっていたり、出かける前の約束事が示されたりしており、意欲と自信をもって生活を送る力をつける工夫がされている。</p> <p>たくさんの情報があり、見るだけでわかってしまう箇所もあるので活用しづらい。</p> <p>学習カードなどの挿し絵の大きさが小さいため、もう少し大きめの方が分かりやすい。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が生活経験や既体験に関する気づきをもとに学習活動を見通していく事例が挿し絵や吹き出し、表現作品などで示されている。③ ○ 出かける前の約束事が示されている。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末に「ちえとわざのたからばこ」があり、生活上必要な習慣や技能がいつでも確認できるようになっている。③ ○ 上巻の冒頭にスタートカリキュラムが特設されている。⑦ ○ 単元の導入と振り返りのページに板書と学習場面の挿し絵があり、考えるための技法の活用がしやすい。⑥ ○ 写真や挿し絵に地域でくらす人々が登場している。②
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 紙が軽量化されている。① ○ コントラストが大きく視認性の高い写真を使用している。③ ○ 単元ごとの区別などを色だけでなくテキストやアイコンを付加することで誰にでも見やすい工夫がなされている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「環境を守る工夫やリサイクルについて」「ユニバーサルデザインとバリアフリー」「点字や手話の体験」といった3年生以降の学習につながる資料がある。① ○ 単元の最後のページの同じ場所にある「学びのまど」は、学習内容の振り返りや次の課題を見つけることに役立つ。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数ページを山折りにすることで、植物の成長過程が一覧できる立体の仕掛けがある。② ○ 下巻の最後のページに点字加工がある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末の「ちえとわざのたからばこ」を見るだけでわかってしまうこともあるので活用には指導者の工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 板書と学習場面の挿し絵は授業の進め方が限定されるため、教師の工夫が反映しづらい。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真が多いために、児童が学習する際には配慮を要する。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習カードなどの挿し絵が小さい。②